

科目番号	59002	分類	専門科目 成育看護学	履修者	看護学研究科博士課程	学年			
科目名	発達看護学 (Child Health and Developmental Nursing Science)					1			
						配当シスター			
						通年			
担当者	○中島 美津子・玄 順烈			区分	選択	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連			
<p>【概要】 関心領域において、看護実践を継続するとともに、子どもの発達とそれらを支える環境に関する理論や具体的な内容・方法などについて、文献レビューや研究のクリティークを行い、医療・看護・福祉・教育上の研究の動向と課題を探究し、子どもとその家族の支援に向けた具体的な研究方法について教授する。 (オムニバス方式 全15回)</p> <p>【目標】 関心領域において、子どもとその家族及びそれらを支える環境が抱える問題について、理論や文献からの学びを統合し、研究として取り組むべき看護問題を論述できる。</p>						○	1. 看護学の継承・発展を目指すための研究能力		
						○	2. 人間の発達段階に応じた看護学に関する研究能力		
						○	3. 地域社会の保健ニーズに応じた実証的研究教育能力		
						○	4. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力		
							5. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を目指すことができる能力		
							6. 実践を行なからる学生の臨地実習を指導できる能力		
授 業 計 画									
回	内 容								担当教員
第1回	フロイト・ハヴィガースト・エリクソン・ピアジェなど発達理論について								中島・玄
第2回	ティーチング・エンパワメント・コーチングなどの組織発達について								中島・玄
第3回	コーピング理論、セルフケア理論、ソーシャル・キャピタル論など								中島・玄
第4回	子どもとその家族を取り巻く環境に関する組織理論について								中島・玄
第5～15回	抄読会 ① 文献抄読 相互作用、ストレス、セルフケア、小児と環境、小児医療と政策などに関する文献 ② 15分レクチャー 特定の課題について15分間でプレゼンテーションし、ディスカッションを行う								中島・玄
事前・事後学習	事前学習として、小児看護学概論・人間発達学・組織学等について理解しておく 事後学習として、関心領域の研究動向を探究し、自らの専門職としての役割を明確にすることができる。 単位と時間数に応じた学習時間(学生便覧参照)を参考に組み合わせること。								
評価の方法	討議への参加度30%、プレゼンテーション50%、課題レポート20% フィードバックは適宜行う。								
参考図書・資料等	適宜紹介、必要時、別途配布								
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								